

沖縄県立北部病院入院セット事業運営事業者の選定にかかる公募型プロポーザル 実施要領

沖縄県立北部病院（以下「当院」という）内における入院セット提供事業運営において、その運営事業者（以下「事業者」という）の優先交渉権者を公募型プロポーザル方式により選定するため、本プロポーザルへの参加要件のほか、提案内容にかかる審査・評価方法等の諸条件および手続き等を定めるものである。

なお本事業は、沖縄県病院事業局固定資産管理規程第 34 条に基づく普通財産を貸し付ける場合の手続その他の取扱の例によるものとする。

1 事業内容

沖縄県立北部病院入院セット事業

2 建物概要

施設名：沖縄県立北部病院

所在地：沖縄県名護市大中二丁目 12 番 3 号

稼働病床数：244 床

新規患者数：令和 6 年度実績 入院 15 人/日

3 応募概要

発注者：沖縄県立北部病院 院長

貸付物件：沖縄県立北部病院建物内の下記に掲げる場所で、病院との合議により定める場所の一角とする。

2 階病棟、3 階西病棟、4 階西病棟、4 階東病棟、5 階西病棟、5 階東病棟、地下 1 回物品管理倉庫内、外来ホール側院内処方コーナー付近

※平面図は公募参加申込み時に紙媒体にて交付する。

※現地見学、質問は令和 8 年 1 月 22 日（木）～令和 8 年 1 月 29 日（木）まで受け付ける

（見学は 30 分以内。視察は 1 人まで。撮影不可。要事前予約）

期間：令和 8 年 4 月 1 日（水）から令和 9 年 3 月 31 日（水）

※ただし、沖縄県立北部病院が貸付物件を公用又は公共用に供するため必要が生じたとき、当該県有施設を廃止するとき、設置事業者（借受者）が貸付条件のいずれかに違反する行為を行ったとき、その他沖縄県立北部病院が必要と認めるときは、貸付契約を解除することがあります。

貸付料：沖縄県病院事業局固定資産管理規程第 23 条に基づき算出した額。

※ 月間売上高（消費税額及び地方消費税額を除く。）の 100 分の 6 に相当する額に 100 分の 110 を乗じて得た額、または、同規程第 23 条第 1 項により算出した金額のうち、高い方とする。

実績報告：設置事業者は、毎月末日までに前月分の販売実績をとりまとめ、施設管理者に販売実績報告（任意の様式で可）を提出してください

4 参加資格要件

事業者の募集に参加することができる者は、次の各号に掲げるすべての要件を満たす者としてします。

- (1) 成年被後見人及び被補佐人ではないこと
- (2) 地方自治法施行令第 167 条の 4 第 1 号各号のいずれにも該当しない者であること
- (3) 同令第 167 条の 4 第 2 項の規定により競争入札への参加を排除されている者ではないこと
- (4) 代表者および役員が沖縄県暴力団排除条例（平成 23 年県条例第 35 号）第 2 条に規定する暴力団および暴力団員に該当せず、かつ、これらの者と密接な関係ではないことを誓約できること
- (5) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）第 17 条の規定に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者または民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）第 21 条の規定に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること
- (6) 沖縄県内において、法人・団体にあたっては本店、支店または営業所等のサービス拠点を有し、個人事業者にあたっては事業実績を有するか、または事業を営んでいること
- (7) 国税および沖縄県税を滞納していないこと

5 応募手続等

- (1) 基本的な考え方

選定にあたっては、企画提案方式により提案の内容および入院セット提供事業にかかる実績、経営基盤等を総合的に審査し、最も優れた評価を得た応募者を「最優先交渉権者」として決定します。

なお、「最優先交渉権者」と決定されたことをもって入院セット事業者等が決定するわけではなく、当院との協議により仕様を確定させたあと、契約書の締結をもって決定となります。

(2) スケジュール

一	公告（ホームページ上）	令和8年1月22日～令和8年2月2日
二	参加申請書、提出書類及び 提案書の提出期限	令和8年1月22日～令和8年2月2日
三	参加資格審査結果回答	令和8年1月22日～令和8年2月3日
四	対面審査の実施	令和8年2月9日
五	優先交渉権者の決定及び通知	令和8年2月12日
六	契約手続き※目安日	令和8年2月18日
七	運用事前準備期間	契約日の翌日～令和8年3月31日
八	運用開始	令和8年4月1日

(3) 受付期間

令和8年1月22日（木）から令和8年2月2日（月）の期間とし、平日の9時から17時までとします。ただし、正午から午後1時までの間は除きます。

なお郵送の場合は、申込期間必着とします。

(4) 提出方法

持参又は郵送により提出して下さい。郵送の場合は、特定記録郵便等の引受記録が残るものとし、「入院セット事業者応募申込書在中」と表記のうえ、連絡先および担当者名を明記し、封筒に入れ密封してください。

(5) 提出先

沖縄県名護市大中2丁目12番3号

沖縄県立北部病院 総務課 設備・調達係 新垣

(6) 提出書類

- ① 応募申込書（第1号様式）
- ② 商業・法人登記簿謄本〔原本〕（法人の場合）※現に効力を有する部分のみ
- ③ 印鑑証明書
- ④ 納税証明書（国および沖縄県税を滞納していないこと）

(7) 応募に関する費用について

本件への応募に要する一切の費用は、応募者の負担になりますのでご承知ください。

6 最優先交渉権者の選定

- (1) 最優先交渉権者の選定にあたっては公募プロポーザルを実施し、選定委員会が実績の評点、サービス内容の評点、運営の評点、プレゼン内容の評価、付加点の評点を大項目ごとに採点し、これらの総合計点数を評定として、最も高い評定を獲得した者を、最優先交渉権者とする。

評定 = 実績の評点 + サービス内容の評点 + 運営の評点 + プレゼン内容の評点 + 付加点の評点

※ 各評点は大項目ごとに採点する。「採点基準」を参照。

①実績の評点：

応募者における実績に応じて評価します。

②サービス内容の評点：

入院用品と価格帯、接遇等について評価します。

③運営の評点：

当院職員の負担軽減策や運営体制、災害時における対応等について評価します。

④プレゼンの評点

プレゼン内容、時間内での発表等を評価します。

⑤付加点の評点：

上記①～④以外に独自の提案があり、当院運営や経営にとって有益な提案と審査員が認めた場合、さらに評価点を加算する。

- (注) 1. 上記①～⑤の総合計である評定が最も高かった者が2者以上の場合は、①+②+③を合算し、その合算点数が高い者を最優先交渉権者とします。
2. 審査結果については、速やかに当院ホームページに掲載します。
3. 最高評定が2者以上で、かつ、①+②+③の合算点数も同点者が2者以上になった場合は、審査員の多数決により選定するものとし、多数決においても第1位業者が2者以上ある場合は、委員長の決するところにより第1位を選定する。

7 プレゼンテーションの日時・場所

応募者は、上記「6 最優先交渉権者の選定」について、プレゼンテーションを行って頂きます。

日 時：令和8年2月9日（火） 14：30～

※具体的な時刻は、応募者の状況をみて調整することとします。

場 所：沖縄県立北部病院 会議室1

留意事項：

- ①プレゼンテーションに関する費用は、すべての応募者の負担とします。
- ②提案書は、A4用紙にて作成願います。
- ③プレゼンテーションは、最大15分とします。（質疑応答5分）

8 行政財産貸付申請の手続

設置事業者に決定された方は、別途定める期日までに次の書類を提出していただきます。《行政財産貸付申請提出書類》 ※ 提出部数は各1通

- ① 行政財産貸付申請書（指定様式）
- ② その他必要となる書類

9 最優先交渉権者選定の取消し

最優先交渉権者の選定後、次の各号いずれかに該当する場合は、当該選定を取り消し、次順位の者を繰り上げて選定します。

- (1) 指定期日までに必要な書類が提出されない場合
- (2) 上記「4 参加資格要件」に反することが判明した場合

10 その他

- (1) 貸付手続に関する一切の費用（契約書に添付する印紙等）については、設置 事業者の負担とします。
- (2) 申込みのために提出された書類等に記載された情報は、この募集事務にのみ使用します。返却はできません。
- (3) 応募を取り下げる場合には、取下書（任意様式）を提出下さい。
- (4) 契約事業者は、貸付期間が満了し、又は契約が解除された場合には、速やか に原状に回復してください。 また、事業者は、沖縄県立北部病院に対し原状回復に要した費用、本事業に伴い支出した経費、有益権その他一切の費用について、補償の請求をすることができません。

10 問い合わせ先

沖縄県立北部病院 総務課 設備・調達係 新垣

T E L : 0980-52-2719

F A X : 0980-54-2298

E-mail : arakatom@pref.okinawa.lg.jp